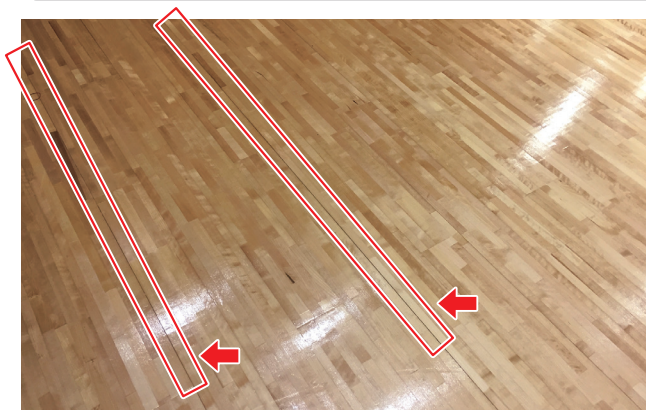


# フローリングのトラブル Q & A

多く寄せられるフローリングのトラブルの一例です。さまざまな疑問や悩みにお答えします。

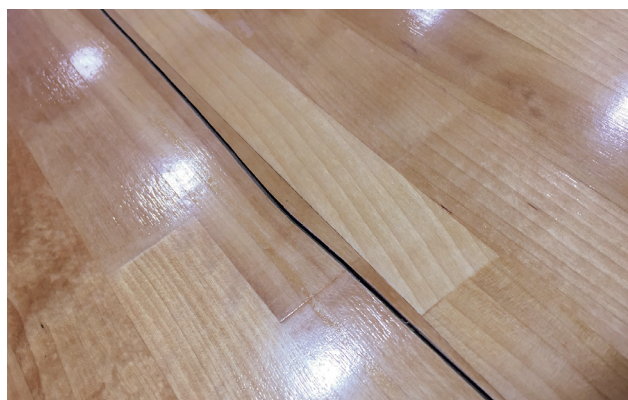
## Q 床材間で隙間が発生。何故ですか？

A フローリングは環境湿度によって収縮膨張を繰り返しますが、床材の製品寸法に大きな変化がなく隙間が発生した場合は、フローリング下地(合板等)の影響を受けている可能性が高いと考えます。床下の十分な換気を行って下さい。



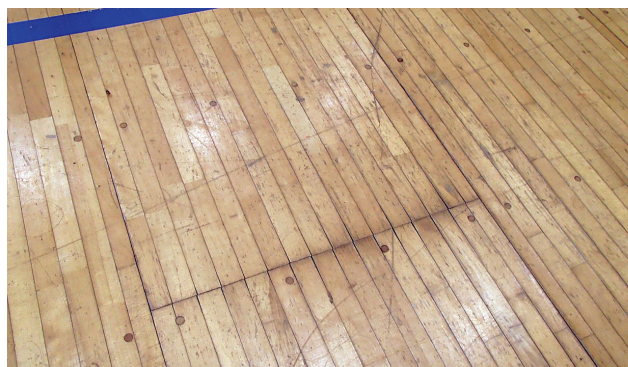
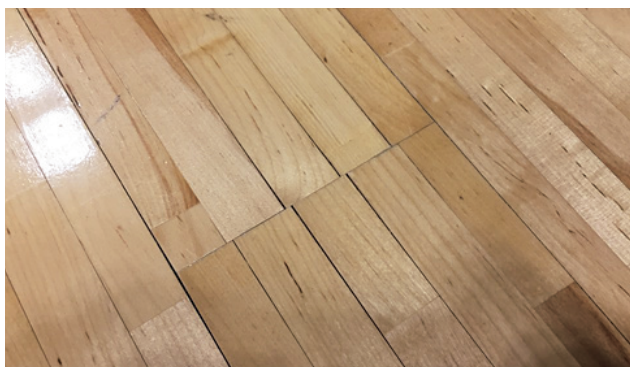
## Q ささくれ及び材割れが発生しました。どうすればよろしいですか？

A 床材施工時に仕上塗料や接着剤が床材間に染み込み硬化した事で、木材の収縮膨張作用を阻害し発生したと考えられます。(ササクレ参照)怪我への危険性から、まずはラインテープ等での表面被覆を行い、速やかな補修をして下さい。



## Q 床材の表面ピース自体にも隙間が発生したりシミが目立ちます。

A 急激な吸水(雨水吹き込み)・乾燥により、表面ピースにも隙間が発生(圧縮収縮=コンプレッション・シュリンケイジ)したと考えられます。床材内部に水を含んでいる可能性があり、カビの発生や怪我に繋がる恐れがあるので、その原因追究と補修をして下さい。





## Q フローリング全体的に波打ちが見受けられますが？

A 極度な湿度により、床材が吸湿して全体的に波打ちが発生した可能性があります。まずは換気を行い、適切な温度・湿度管理を推奨します。



## Q 床材の端が浮き上がっているようです。

A 極度な乾燥状態により、床材が収縮して全体的に反りが発生若しくは床材が吸湿(吸水)し膨張して、製品端部の浮きが発生している状況と見受けられます。まずは換気を行い、適切な温度・湿度管理を推奨します。



## Q 床敷きマットをめくると変色が。何故でしょうか？

A 湿気の高い場所をゴムマットなどで被覆すると、その部分の湿気が抜けずに、又は外部から水分がした為にフローリングが変色(シミ)したと考えます。まずは十分に換気した上で補修作業を行う事をお勧め致します。



## Q 全体的に隙間が開いてきました。

A 乾燥時期若しくは暖房使用時にみられる現象で、施設内の過度な乾燥が原因と考えます。適切な温度・湿度管理を推奨します。

